

***会議録**

会議実施日:令和5年12月20日(水) 14:30~15:00

大和市障害福祉センター松風園2F 屋内訓練室&ZOOMで実施

大和市発達支援連携連絡会			
出席者	児童発達支援センター第1松風園(蓮見)、ぴこっと(山田)、はあとふるキッズ大和南(普久原)、サポートセンター花音(佐藤)、大和市障害者自立支援センター(塩原)、大和市教育委員会指導室(片桐)、大和市こども・青少年課(前川、吉川、)、三ツ境支援学校連携支援グループ(川畑)、瀬谷支援学校連携支援グループ(宮脇)、横浜ひなたやま支援学校連携支援グループ(丹)大和市すくすく子育て課発達支援係(有川)、大和市青少年相談室(湯田)、相談支援センター松風園(横山・西田)	欠席者	大和市こども・青少年課(平野) 大和市ほいく課(長田、田沼)、瀬谷支援学校連携支援グループ(山崎)

<議題>
 ※以下発言者の敬称略

- 各連絡会からの活動報告
 配布資料参照
- 相談支援ファイル「かけはし」の活用について(蓮見)
 - 相談支援ファイル「かけはし」の活用の仕方や、書き方について、大和市発達支援連携連絡会において、QRコードを入れればどこでも学べる YouTube を作った。幼稚園や保育園で療育に通っていない子どもたちにも提供できる。チラシを作成しているので、必要な方に配布してほしい。また、YouTube を見て、感想や意見を聞くことがあれば教えてください。よりブラッシュアップした YouTube にしていけたらと思っている。
 - すくすく子育て課発達支援係長より
 参加してみて、大和市の支援の必要な子どもたちのために、いろいろな関係者が集まって、課題を掘り起こし、活動していることを改めて感じた。小学校1年生になるとき、幼稚園に入園するときなどに移行のところはどうなっているのだろうかとすくすく子育て課発達支援係で気になっていたのも、ここで共有できて安心した。
 - 外国にルーツのある子どもたちについて
 保護者が YouTube をみても、日本語で相談支援ファイル「かけはし」の使い方を理解することは難しいと思う。反対に、保護者が外国語でシートを記入したときに、関係者が理解することが難しくなってしまう。このことから、外国にルーツのある子どもたちには、相談支援ファイル「かけはし」の最初のページにある、「かけはしとは?」「何をファイルに入れておくといいの?」というところを外国語で翻訳してくれていれば、ファイルの中に入れるものを入れて、あとは必要なところを関係者がコピーさせてもらったりして活用できるのではないかと。ということになった。今年度は、英語、中国語、スペイン語を翻訳することになって、教育委員会指導室より本日会議に対面で参加させてもらっているメンバーのみ、サンプルの用紙をみさせてもらった。用紙をみてからの感想としては、英語は、何語の訳されたものなのかが理解できるが、中国語やスペイン語はどの言語に訳されたものか分かりにくいので、用紙に「日本語→〇語」と記載してあると良い。と言う意見や、すでに活用している方々にも、翻訳が必要な家庭にはそのように配布していくとよいか、周知の仕方を考えていけると良いのではないかと意見があった。

3. 各機関より情報提供、その他

○児童発達支援事業所連絡会より

毎年、この時期には年長が卒業していくことになるので、事業所にまた、空きがでてくるようになる。他事業所はどのような受け入れの状況があるだろうか知りたい。共有できるといい。空き状況などを一覧で見られると便利だと思うという意見があがった。

○相談支援事業所より

児童発達支援事業所に限らず、放課後等デイサービスの空き状況を知ることができると大変便利だと思う。

以上

次回日時:令和6年 開催日程 未定

時間:14:30~15:00

場所:大和市障害福祉センター松風園 2F 屋内訓練室&ZOOM